

平成 25 年 6 月 21 日

国土交通大臣 殿

地域型住宅ブランド化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅ブランド化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称: いしかわ森の恵みの家

グループの名称: いしかわ木の家協議会

平成24年度
採択グループ番号: 01-0075-0173

(平成25年度新規グループは、採択グループ番号は必要ありません)

(グループ代表者)

代表者名: 角永 善隆 代表者印

代表者所属先: 株式会社 角永商店

代表者構成員番号: II-1

代表者住所: 白山市鶴来新町ソ25番地

電話番号: 0762721221

(グループ事務局)

事務局事業者名: 株式会社 角永商店(もく遊りん)

事務局構成員番号: II-1

事務局担当者名: 角永 克介 印

事務局郵便番号: 9202113

事務局住所: 白山市八幡町リ1-6番地

事務局電話番号: 0762721222

事務局FAX: 0762731221

事務局担当者E-mail: katsusuke@moku-you-rin.co.jp

※ 平成24年度採択グループは、平成24年度に提出された適用申請書から変更点がある場合、その変更点がかかるように(文字の色を変更する、下線を引く等)記載して下さい。

■他の様式にリンクしますので、全て正確に記載してください。

1. 地域型住宅の名称(必須)	居森之宅		
2. グループの名称(必須)	いしかわ木の家協議会		
3. 地域型住宅供給対象地域(必須)	石川県		
4. 結成年月(必須)	平成24年1月		
5. グループ代表者名(必須)	角永 善隆		
6. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社 角永商店		
7. グループ代表者の構成員番号(必須)	II-1		
8. グループ代表者所在地(必須)	白山市鶴来新町ソ25番地		
9. グループ代表者電話番号(必須)	0762721221		
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社 角永商店(もく遊りん)		
11. グループ事務局の構成員番号(必須)	II-1		
12. グループ事務局担当者名(必須)	角永 克介		
13. グループ事務局郵便番号(必須)	9202113		
14. グループ事務局所在地(必須)	白山市八幡町1-6番地		
15. グループ事務局電話番号(必須)	0762721222		
16. グループ事務局FAX番号(必須)	0762731221		
17. グループ事務局担当者E-mail(必須)	katsusuke@moku-you-rin.co.jp		
(構成員数) ※様式2-2の各シートからリンクする為、入力はありません。			
I. 原木供給	1	/	
II. 製材・集成材製造・合板製造	2		
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	2		
IV. プレカット	2		
V. 設計	8		
VI. 施工	7		
VII. 木材を扱わない流通			
VIII. I～VII以外の業種			
A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称
	加能スギ	石川県	石川県産材認証制度
	能登ヒバ	石川県	石川県産材認証制度
B. 平成25年度における地域型住宅の供給予定戸数等 (必須)	地域型住宅の供給予定戸数	(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)	
	10 戸	うち長期優良住宅 10 戸	グループ員での施工実績は24年度において総数44戸であり、そのうち2割強を地域型住宅として供給する
C. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	地域型住宅による地域材使用予定	(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)	
	100 m ²	うち長期優良住宅分 100 m ²	現在までに採択された4戸を平均し10m ² /戸とし、供給予定戸数を10棟と試算
D. 平成24年度の執行状況 (H24年度採択グループのみ必須)	採択戸数 注4	交付決定件数	完了実績見込み
	6 戸	4 戸	竣工済 2 戸 竣工予定 2 戸

注1) 代表者の所属先及び事務局事業者名は略さず正式名で記載してください。例:株式会社〇(株)×

注2) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力 例:123-4567

注3) 電話番号・FAXは、ハイフンなしで半角入力 例:0123456789

注4) 採択戸数は最終的な配分戸数を記入して下さい。

注1

注2

注3

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月～12月)実績
I. 原木供給					構成員数:	1	地域材(丸太)供給量(m ³)
17	I - 1	石川県森林組合連合会		920-0209	金沢市東蚊爪町1-23-1	0762370121	21,787 m ³
	I - 2						m ³
	I - 3						m ³
	I - 4						m ³
	I - 5						m ³
	I - 6						m ³
	I - 7						m ³
	I - 8						m ³
	I - 9						m ³
	I - 10						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³
	I -						m ³

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:0000000000)

※) 業種(I、II…)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) 業種(I、II…)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIIIに記載してください。

※) 国有林から原木を調達する場合など、原木供給事業者名を特定できない(グループ構成員として記載できない)が、地域材の調達手続きが明確な場合は、その旨を任意様式において説明してください。

※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※) <様式4>適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜グループ構成員記入用リスト＞ II. 製材・集成材製造・合板製造

＜様式 2-2・II＞

注1		注2			注3		平成24年(1月～12月)実績	
県 番号	構 成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	生産量	うち該当地域材
II. 製材・集成材製造・合板製造					構成員数:	2		
17	II - 1	株式会社角永商店		920-2126	白山市鶴来新町ソ25	0762721221	2,923 m ³	2,074 m ³
17	II - 2	鳳至木材株式会社		928-0024	輪島市山岸町い部10	0768221324	1,986 m ³	1,970 m ³
	II - 3						m ³	m ³
	II - 4						m ³	m ³
	II - 5						m ³	m ³
	II - 6						m ³	m ³
	II - 7						m ³	m ³
	II - 8						m ³	m ³
	II - 9						m ³	m ³
	II - 10						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³
	II -						m ³	m ³

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)

※) 業種(I、II・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) 業種(I、II・・・)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。

※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※) <様式4>適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

注1		注2			注3		平成24年(1月～12月)実績	
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	木材供給量	うち該当地域材
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)					構成員数:	2		
17	Ⅲ-1	株式会社角永商店		920-2126	白山市鶴来新町25	0762721221	3,263 m ³	2,265 m ³
17	Ⅲ-2	株式会社ムラモト		920-0941	金沢市旭町1-1-18	0762632034	800 m ³	800 m ³
	Ⅲ-3						m ³	m ³
	Ⅲ-4						m ³	m ³
	Ⅲ-5						m ³	m ³
	Ⅲ-6						m ³	m ³
	Ⅲ-7						m ³	m ³
	Ⅲ-8						m ³	m ³
	Ⅲ-9						m ³	m ³
	Ⅲ-10						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³
	Ⅲ-						m ³	m ³

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:000000000000)
 ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
 ※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
 ※) Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。
 ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
 ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

注1			注2		注3			
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月~12月)実績	
IV. プレカット					構成員数:	2	プレカット戸数	うち長期優良住宅
17	IV-1	あさひ木材株式会社		924-0855	白山市水島町879-1	0762772252	415 戸	85 戸
17	IV-2	金沢木材協同組合		920-0211	金沢市湊1-79	0762375566	115 戸	20 戸
	IV-3						戸	戸
	IV-4						戸	戸
	IV-5						戸	戸
	IV-6						戸	戸
	IV-7						戸	戸
	IV-8						戸	戸
	IV-9						戸	戸
	IV-10						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸
	IV-						戸	戸

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)

※) 業種(I、II...)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) 業種(I、II...)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) I~VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。

※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

注1		注2			注3		平成24年(1月～12月)実績	
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	木造住宅設計戸数	うち長期優良住宅
V. 設計						構成員数: 8		
17	V-1	ジェイシイプランニング		920-0015	金沢市諸江町上丁581-2	0762248988	19戸	1戸
17	V-2	株式会社家元		920-0831	金沢市東山1-13-4	0762551201	15戸	0戸
17	V-3	ケンムラ設計工房		923-1121	能美市寺井町や80	0761580990	8戸	6戸
17	V-4	藤田建設株式会社一級建築設計事務所		929-0201	白山市鹿島町ち56-4	0762784661	8戸	0戸
17	V-5	大同建設株式会社一級建築士事務所		923-1121	能美市寺井町た48	0761585555	2戸	0戸
17	V-6	株式会社角永商店		920-2126	白山市鶴来新町ソ25	0762721221	2戸	0戸
17	V-7	北村建設株式会社一級建築士事務所		929-0202	白山市西米光町チ78-1	0762784080	1戸	0戸
17	V-8	株式会社アサイ建築事務所		923-0852	小松市南浅井町ハ223-1	0761485511	1戸	0戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸
	V-						戸	戸

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)

※) 業種(I、II...)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) 業種(I、II...)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。

※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月~12月)実績				補助金の活用実績	被災地に該当
							元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅			
							H24年実績	直近3年平均	H24年実績	直近3年平均		
VI. 施工 (元請の年間新築住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5~10事業者程度以上)					構成員数: 7							
17	VI-1	中部ジェイ・シー		920-0015	金沢市諸江町上丁581-2	0762248988	19 戸	19 戸	1 戸	1 戸		
17	VI-2	株式会社家元		920-0831	金沢市東山1-13-4	0762551201	15 戸	13 戸	0 戸	0 戸		
17	VI-3	藤田建設株式会社		929-0201	白山市鹿島町ち56-4	0762784661	4 戸	7 戸	0 戸	0 戸		
17	VI-4	大同建設株式会社		923-1121	能美市寺井町た48	0761585555	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸		
17	VI-5	株式会社角永商店		920-2126	白山市鶴来新町ソ25	0762721221	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸		
17	VI-6	北村建設株式会社		929-0202	白山市西米光町チ78-1	0762784080	1 戸	1 戸	0 戸	2 戸		
17	VI-7	株式会社アサイ建築事務所		923-0852	小松市南浅井町ハ223-1	0761485511	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:0000000000)

注4) 過去に地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。

注5) ※「被災地」については、「施工」の事業者の主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。
参照:内閣府HP (<http://www.bousai.go.jp/2011jyosei-tokutei.html>)

※) 業種(I、II...)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) VI. 施工については、所在地は本社の情報、戸数については支社や営業所等を含む会社全体の戸数を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3力年における1年当たりの平均を記載して下さい。

※) 業種(I、II...)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) I~VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。

※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> VII. 木材を扱わない流通

<様式 2-2-VII>

注1		注2			注3		
県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	備考
VII. 木材を扱わない流通					構成員数:	0	
	VII - 1						
	VII - 2						
	VII - 3						
	VII - 4						
	VII - 5						
	VII - 6						
	VII - 7						
	VII - 8						
	VII - 9						
	VII - 10						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						
	VII -						

- 注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:0000000000)
- ※) 業種(I、II...)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
- ※) 業種(I、II...)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- ※) I~VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。
- ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
- ※) <様式4>適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅷ. Ⅰ～Ⅷ以外の業種 ＜様式 2-2・Ⅷ＞
（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

注1	注2			注3			
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	備考
Ⅷ.					構成員数：	0	
	Ⅷ-1						
	Ⅷ-2						
	Ⅷ-3						
	Ⅷ-4						
	Ⅷ-5						
	Ⅷ-6						
	Ⅷ-7						
	Ⅷ-8						
	Ⅷ-9						
	Ⅷ-10						
	Ⅷ-						
	Ⅷ-						
	Ⅷ-						
	Ⅷ-						
	Ⅷ-						
	Ⅷ-						
	Ⅷ-						
	Ⅷ-						
	Ⅷ-						
	Ⅷ-						
	Ⅷ-						
	Ⅷ-						
	Ⅷ-						
	Ⅷ-						

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。（例：000-0000）

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。（例：00000000000）

※) 業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員（ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上）による体制とってください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) 業種（Ⅰ、Ⅱ・・・）毎に、平成24年（1月～12月）実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) Ⅰ～Ⅷ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※) ＜様式4＞適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、（株）や（有）等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) いしかわ森の恵みの家	(地域型住宅供給対象地域) 石川県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) いしかわ木の家協議会	(結成年月) 平成24年1月
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 1 - 0 0 7 5 - 0 1 7	3 注1
4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み		
ア. 特徴あるブランド化の目標設定 (必須)		
【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)		
<p>a.</p> <p>【地域型住宅「いしかわ森の恵みの家」の取り組み】 日本海側気候に属し、湿潤多雨とフェーン現象による蒸し暑い夏、冬は湿った重い雪が降る多雪地域。年間降水量は全国第三位 地域には杉、ヒバが多く植林されており、この地域特性に応じた住宅建築に取り組む。 ○構造材は県産の加能杉、能登ヒバを中心として用いる ○住宅全体に使用する木材のうち、県産材の比率を60%以上とする ○構造材は4寸角以上。軒の出750mm以上を確保し屋根垂木を倍ピッチに入れる ○主要構造材において、土台は能登ヒバ、柱・梁・桁は県産杉で使用比率を50%以上とする ○住宅維持管理システムによる維持管理計画書の策定及び実施 ○省エネ性能等級4を基本とし、CASBEEにおける評価Aクラスの住まいを提案する。</p> <p>○愛着をもって住み続けてもらえるよう施主も含め家づくりに参加してもらう。 【平成24年度の取り組みにおける課題】 長期優良住宅の申請に時間がかかったため、工期のスケジュールに大幅な修正が求められた</p> <p>【課題解決に向けた平成25年度の取り組み】 ○申請に関するワークフローの見える化を行い共有することで、設計・請負・申請業務を効率的に進める。 ○木材エコポイントなどの補助金事業などの勉強会をとりおこない、顧客に対して地元産木材の利用を推進していく ○地域型住宅を多くの方に認識していただくよう取り組み、勉強会や対象住宅の展示会などを通じて啓蒙活動をおこなう。</p>		
	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記を踏まえた地域型住宅の特徴等 (性能や地域性等)における共通ルール (任意)	対象住宅における県産材、国産材の割合を明示	施主に対し合法木材証明書を引渡し時に添付
イ. 効率的で持続性のある住宅生産体制の整備 (a 必須)		
【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)		
<p>a. 【住宅生産体制の整備と品質維持に向けた取り組み】 ○構造材の安定した供給がされるよう天然乾燥材の流通システムを確立</p> <p>【平成24年度の取り組みにおける課題】 ○受注棟数に達しなかった問題点を分析し、グループ及び関連企業間での調整、および理解を求める。</p> <p>【課題解決に向けた平成25年度の取り組み】 ○24年度のイベントは既存客に対してのアピールが主であったが、25年度は広告媒体、インターネットにより潜在客の掘り出しを行い裾野を広げたイベント活動を行う。</p>		
<p>b. 【住宅生産におけるグループの信頼向上に資する取り組み】 ○標準仕様書、木拾い表を共通化し見積もりを明確にするとともに、無駄を省きコスト削減に努める。 ○建築中、竣工後の現場をグループ内で見学し材木のあらわし方、仕上がりの統一化を図る。</p>		
	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域型住宅の生産に関する共通ルール	グループの仕様説明書、木拾い表の共通化	見積もりに添付
上記の住宅生産の合理化・効率化に資する取組、安定供給の長期維持体制、グループの信頼向上に資する取組における共通ルール (任意)	着工からの工事写真を常に確認できるシステムの共通化	住宅履歴情報システムを利用しインターネット上から工事写真の確認が可能

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整し、<様式3-1>は2枚以内として下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) いしかわ森の恵みの家	(地域型住宅供給対象地域) 石川県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) いしかわ木の家協議会	(結成年月) 平成24年1月
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 1 - 0 0 7 5 - 0 1 7	3 注1
4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み		
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備 (a 必須)		
【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)		
<p>a.</p> <ul style="list-style-type: none"> ○長期優良住宅に見合う設備、建材の整備と検討 ○共通設備、建材の勉強会をすることによって、メンテナンス対応の処理方法を簡便化する ○長期に渡って持続するために企業・職人の後継者育成の勉強会 ○工事写真・竣工写真・最終の各種図面を維持管理システムで保管することにより長期のメンテナンスに対応 ○お引渡しをしたOB施主にセミナーや見学会を通じて地域型住宅の普及推進活動に参加してもらう。 <p>【平成24年度における課題と25年度の対策】 長期でのメンテナンス体制の意識の相違により、維持管理システムに保存する図面類に相違があったので、25年度はグループ内での保存書類の統一化を行う。</p>		
<p>b.</p> <p>施工業者の廃業や業態の変化に対する対応は以下の取組を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ○住宅履歴情報システムへの加入 ○グループ事務局に「相談窓口」を置き、住まいのセカンドオピニオンとしての相談を受ける。グループ内での建築住宅での問題を解決できる体制をつくる。また住まいのセカンドオピニオンとしての勉強会も開催する。 <p>【平成24年度における課題と25年度の対策】 具体的なメンテナンス・クレーム発生はなかったが、長期の顧客満足を目指し各会社間での問題をグループ内での共通認識とし事務局が把握する。</p>		
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの長期にわたる住宅維持管理体制における共通ルール (任意)	グループ共通の設備・仕様にし点検方法、初期診断を統一化する	共通メンテナンス処理表を作成しOB施主の信頼と安心を得る
住宅履歴情報の保存方法 (任意)		
エ. グループの技術力の向上 (a 必須)		
【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)		
<p>a.</p> <ul style="list-style-type: none"> ○グループ内において長期優良住宅認定、住宅性能評価書の作成など申請業務の勉強会を開催する。 ○技術基準を理解することで、適合住宅の設計・施工を施主と楽しみながら積み上げる。合わせて住宅品質の向上に努める <p>【平成24年度における課題と25年度の対策】 ○24年度において木に関するセミナー、構造勉強会、相互の会社の構造見学会等を開催したが、25年度は技術基準講習、気密に関する勉強、建材に関する相互理解などを行い幅広くグループ内の資質向上を図る</p>		
<p>b.</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施主に対する木材使用量の明確な提示と、使用量のグループ内の記録化と設計時での利用可能量など積算が簡略化できる体制をつくる 		
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの技術力の向上における共通ルール (任意)	グループ内の得意な部分を伝えあう	現場見学会の実施を公表する

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) いしかわ森の恵みの家	(地域型住宅供給対象地域) 石川県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) いしかわ木の家協議会	(結成年月) 平成24年1月
3. 平成24年度のグループ番号(必須)	0 1 - 0 0 7 5 - 0 1 7	3 注1
4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み		
オ. 地域産業の活性化(a, 必須)		
【平成25年度における対応方針】(平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)		
a. ○地元の建築企業が集まって地場の木材、地場の職人を動かすことが、地元の発展につながる ○今以上の活性化とは結果として棟数を増やすことが目標。 ○同じ方向を旨とし協働できる地域メンバーを増やすために活動中。 ○地場産材に加え地元産の畳や瓦などの積極的活用。陶芸など若手作家とのコラボレーション ○活性化するためにも、後継者の育成を目指す。 【平成24年度における課題と25年度の対策】 地域メンバーとの連携や共通認識の不足により十分な啓蒙活動に至らなかったため、昨年以上に幅広く裾野を広げた活動とメンバー相互の連携を密にしてい		
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材利用に関する共通ルール(必須)	構造材は加能スギ、能登ヒバを中心に柱4寸角以上積雪対応のため屋根垂木倍ピッチを確保する	木材の管理表、プレカット図の公表とあわせ木拾い表、納入伝票を添付する
b. 陶芸や漆器を初めとするクラフトが盛んな土地柄ということもあり、新進気鋭の若手作家達とグループ内の各モデルハウスや店舗を共同で利用しあい多くの人が集まるイベントを開催する		
c. 石川県は珪藻土の産地であり、珪藻土の利用をすすめるとともに、地元産の瓦や畳、和紙などを採り入れたデザインを共同で考える		
d. 木造軸組工法によるミニマム化された材料によって、資源を効率的に使う。また意匠的、構造的な観点からの古材のリサイクルを推奨する。		
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材情報の共有、地場産業等の積極的活用、街並みガイドライン等に関する共通ルール(任意)	景観への配慮や周囲の建物との調和をすすめる	街並み整備の助成金を積極的に活用
その他(任意)		
【平成25年度における対応方針】(平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)		
炭素貯蔵量の提示やCASBEEによる環境負荷の明示を通じて、環境に配慮の取組を施主にも認識してもらうとともに、木材利用ポイントによる国産木材に対する顧客の意識によって、さらに木材への認識が高まると思われるので、イベント等の啓蒙活動や集客を活発化させ、地域型住宅ブランド化事業を推し進めていく。		

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

※) グループの取組に関する補足説明は、様式3-3の「その他」の欄に記載してください。